

# 逗葉高校の授業（古典B）実施報告

県立総合教育センターからの講師派遣を依頼して実施した狩衣の着付体験を経て、『源氏物語』の「北山の春（若紫）」の章段の現代語訳・登場人物の心情理解を中心とした読解の授業を終え、発展的な学習として「衣くばり（玉鬘）」の章段を取り上げて「衣裳が意味するものを考える」という校内研究授業を行ないました。

まずは、本文中の単語を「色彩語」「文様語」「活用語」に分けた三種類のプリントが、授業者から二列ごとに異なったプリントが一枚ずつ配付され、生徒は各自分担の単語を古語辞典で調べました。更に、列の入れ替えをして三種類のプリントが一組になる作業グループを形成し、古語の意味を共有しました。



**【三種類のプリントの語句の意味を共有】**



**【グループごとに協議】**

次に、共有した情報をもとに三人で協議して「色彩カード」「文様カード」を登場人物に配分しました。最終的にはA～Gの記号は、光源氏の妻と娘の名前に変換されるのですが、まだこの段階では判定できません。授業者は学習段階を意識しながら「色彩カード」と「文様カード」の正解を明らかにします。



**【作業シートにカードを貼付】**



**【各グループの案を披露】**

カードが確定したら、いよいよ人物名を明らかにします。黒板に掲示した「小桂（こうちぎ）」「細長（ほそなが）」はそれぞれどういう女性が着るのか——配付された資料（『源氏物語の登場人物紹介一覧』）を活用して、衣裳から登場人物名を特定していきます。



【全体で正解を発表・確認】

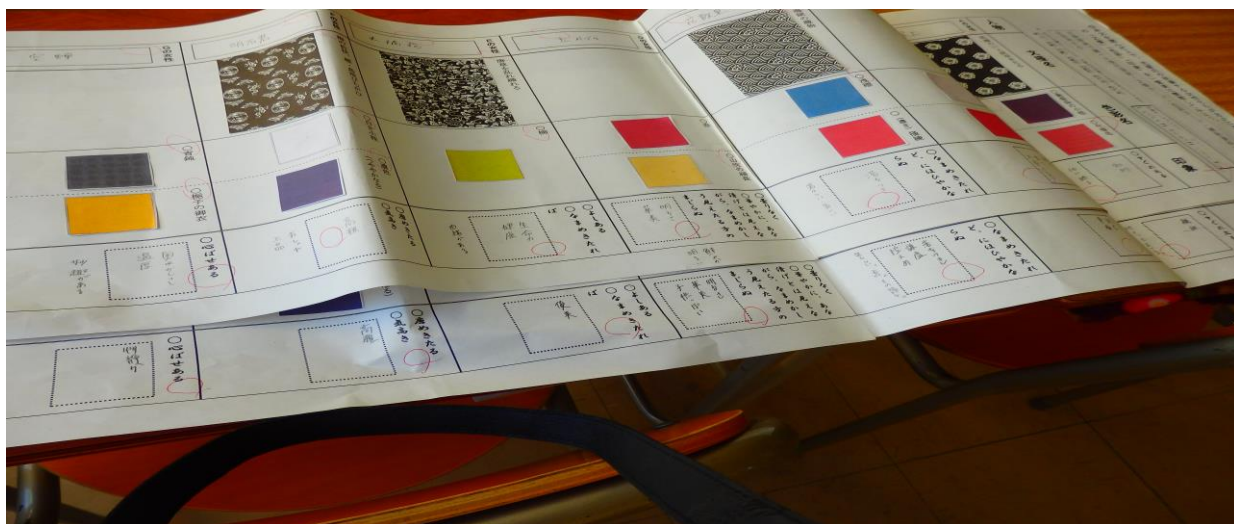


【衣裳から特定された人物名の一覧】

登場人物名が判明した後、本文の記述に相当する「(色が与える)心理イメージ」の語を選び、現代語訳に代える作業にあたります。この語は登場人物のキャラクターに繋がるため、真剣に話し合います。



【本文の記述に合った「色の心理イメージの語」を選択・協議】



【完成した作業シート —— 登場人物名・文様・色彩・印象語の一覧表】

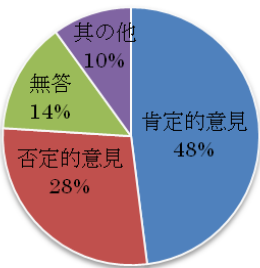
最終段階は、本章段のテーマセンテンスの持つ意味の理解・把握です。「振り返りアンケート」を記入することによって各自認識しました。



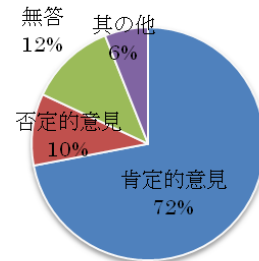
【主な記述】

- 衣裳でその人物の人柄などを表現するなんて、とても工夫がされていてすごいと感じました。「着ている物がその人柄に合わないのはみっともない」という発言はよくわかる。
- 人間が身に付けるものは印象を大きく変えるので、作者の設定は意味があり、良いと思いました。
- 衣裳までしっかり設定をつけているのはまめだなと思った。
- 衣裳にまでこだわっている作者はよく勉強しているなあと思った。
- 似合わない衣裳はやっぱり変だと思うから、作者の言っていることはやっぱりわかる気がする。
- 雰囲気や色・文様によって、だいたいその女性の性格や容貌がわかるというのがすごいと思った。
- 衣裳の雰囲気と人物の雰囲気が繋がりがやすく、読み取りやすいから良い。設定も素敵だなと思った。
- 主人公である光源氏が彼女たちをどう思っているかや、女性たちの立ち位置が決まるのは、考えながら読まなければならないので、とても面白いと思いました。
- 読んでいる人に少しでも人物のことがわかるように工夫されているなあと思った。

現代語訳や文法事項を中心としない授業

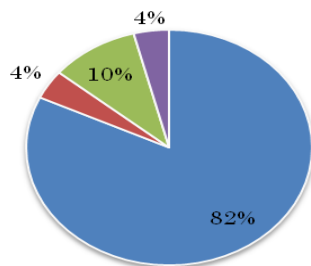


思考力・判断力・表現力を身に付けることを意識した授業



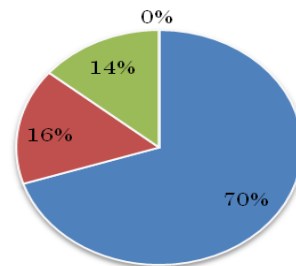
辞書や補助資料を活用したこと

■ 肯定的意見 ■ 否定的意見 ■ 無答 ■ その他



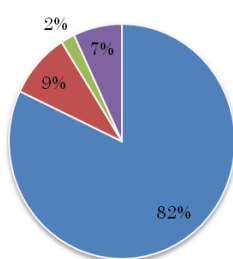
色彩や文様のカードを使用したこと

■ 肯定的意見 ■ 否定的意見 ■ 無答 ■ その他



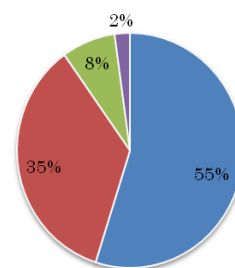
作業シートに成果をまとめたこと・全体で発表したこと

■ 肯定的意見 ■ 否定的意見 ■ 無答 ■ その他



登場人物の印象をオリジナルの一語で換言したこと

■ 肯定的意見 ■ 否定的意見 ■ 無答 ■ その他



上記は「振り返りアンケート」の集計結果です —— 「良い」「解りやすい」「楽しい」などの記述を「肯定的意見」、「難しい」「大変」「理解しにくい」などの記述を「否定的意見」としました。

特に顕著な結果が見られたのは「登場人物の印象を（現代語訳でなく）オリジナルの一語で換言したこと」で、この学習活動は表現力が求められたせいか、「一番考えさせられた」「判断できない」「苦戦した」といった記述が目立ちました。

【衣裳が意味するもの】	
○人格・印象・内面 = 26人（色彩に着目）	○身分・地位 = 10人
○季節 = 1人（文様に着目）	○容貌・美醜 = 4人
○年齢・既婚 or 未婚 = 3人（形状に着目）	○愛情・理想 = 3人
	○無記入 = 3人
<b>【正答】</b>	<b>【誤答】</b>

逗葉高校では、自分で調べることや他者と話し合うことが学びのプロセスにとって意味があることや、知識を結集させたり、資料を活用したりすることで問題解決力を身に付けさせる授業展開を続けていきます。